

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	更にサービス向上に繋げていくために会議の形式や内容を工夫し、会議を活用して次のステップに進める事。	広く参加者を募り運営推進会議を維持する工夫で地域の理解と支援が得られる会議となっているが更にサービス向上に繋げていくために会議の形式や内容を工夫しながら会議を活用して次のステップに進められる。	運営推進会議を維持する工夫や働きかけを重ねて、外部の目を通して地域の理解と支援が得られる会議となっているが更にサービス向上に繋げていくために会議の形式や内容を工夫し、会議を活用して次のステップに進めていく。	6ヶ月
2	10	声に出しにくい入居者・家族の意見・要望を更に引き出せる工夫の取り組みが望まれる。	事業所に対する意見・要望を聞く努力を行っているが声に出しにくい入居者・家族の意見・要望を更に引き出せる工夫の取り組みを行う。	職員は話しやすい態度や雰囲気心がけて家族の訪問時や電話連絡時に事業所に対する意見・要望を聞く努力を行っているが声に出しにくい入居者・家族の意見・要望を更に引き出せる工夫の取り組みを行う。	6ヶ月
3	26	利用者・家族の思いや意見を取り入れて介護計画を作成しているが介護計画は日々のケアの土台となり、チームで共有して実践に繋がられる、より具体的なサービス内容の作成。	利用者・家族の思いや意見を取り入れて介護計画を作成して日々のケアの土台となり、チームで共有して実践に繋がられる、より具体的なサービス内容で介護計画を作成する。	利用者・家族の思いや意見を取り入れて介護計画を作成しチームで共有して実践に繋がられる、より具体的な現状に即した介護計画を作成しモニタリングで現状を考慮し検討を行う。	6ヶ月
4	49	外出は意欲や自立心の向上に繋がることもあるので小グループや個別の希望に沿うような取り組みを行って行く。	外出は意欲や自立心の向上に繋がることもあるので小グループや個別の希望に沿うような取り組みを行って行く。	月に1回は外食や近くのスーパーにも買物に行っている。また、年に1～2回は普段は行けないような郊外の外食施設に行き気分転換やストレス発散に活かしているが小グループや個別の希望に沿うような取り組みを行って行く。	6ヶ月
5					

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。